

みんなの農業

農作業メモ 水稻・熱中症予防について

宮農指導課 山本

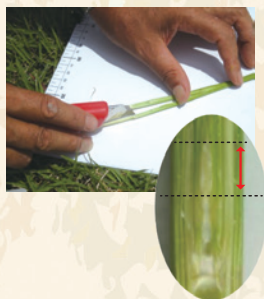


穂肥

水稻の生育も幼穂形成期に入ってきました。品種・作付け毎に幼穂長を確認し、適期に適量散布ができるよう心掛けましょう！

「幼穂長の測り方」

- ① ほ場を見渡し、平均的な生育の稲株を選びます。
- ② 一番背の高い茎を株元から引き抜きます。
- ③ 茎を株元からカッターで縦半分に割ります。
- ④ 幼穂の長さを定規などで測り、穂肥の目安表を参考に施肥をする。



穂肥時期の目安

品 種	幼穂長	穂肥時期
コシヒカリ	1cm前後	出穂18日前
その他品種	0.5cm前後	出穂20日前

穂肥の施肥量の目安（10aあたり）

葉 色	化成肥料（17-0-17）		グッド I B045
	1 回目	2 回目	穂肥専用一発
薄 い	20 kg	10 kg	20 kg
やや濃い	10 kg	10 kg	10 kg
濃 い	な し	10 kg	な し

※17-0-17…2回目散布は、1回目散布の1週間後。

予防のポイント

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



こまめな休憩と水分補給

喉の渴きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう！

農作業中の熱中症を予防しましょう！

夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です。

この記事に関するお問い合わせは、
宮農指導課（☎059-3633-3620）まで。
資料についてのお問い合わせは、最寄りの各宮農（総合）センターまで。

